

中学校区におけるめざす子ども像
・自分のよさを知り、人とつながり協働する子。 ・将来にゆめや希望を持ち、その実現に向けて粘り強く努力する子。

堺市立月州中学校
校長 浦 嘉太郎

令和8年度 重点目標
生徒・保護者、地域とともに「未来へつながる」魅力ある学校づくりの推進
1, 説明型授業, 教え込み授業からの転換を図り, 授業改善をすすめる。
2, GIGA端末を活用した授業を行うことにより, 主体的な学びを実現する。

確かな学びの現状
すべての学年において、静謐な学習環境が実現され、落ちついた環境で教育活動が展開されている。生徒は積極的に授業に参加し、前向きに学習に取り組んでいる。主体的に学習に取り組む子どもを育成するために、1人1台端末を積極的に活用する。

豊かな心・健やかな体の現状
体育大会、クラスマッチなどの体育的な取り組みをはじめ、体育の授業での体力づくりや、運動部への加入率が半数を超えているなど、積極的に運動に親しむ雰囲気がある。日本サッカー協会が運営する女子サッカーのアカデミー堺に所属する生徒の在籍など、学校外の運動クラブなどに所属している生徒も多い。休憩時間などでも、多くの生徒が運動場に出てボール遊びなどで活発に身体を動かす機会を増やし、職員も活動の輪に入り、子どもたちと一緒に運動に親しめる環境づくりに努めている。

大項目	中項目	具体目標	具体的な取組 (●重点とする取組 ★中学校区での取組)	判断基準 (評価のものさし)	評価方法	評価時期	進捗確認 (～12月)	達成状況(年度末)	
								自己評価	学校関係者評価
確かな学び	授業改善	・主体的、探究的な学びをめざして、授業改善に努める ・規範意識の醸成による静謐な学習環境の維持	●GIGA端末について、各クラスで1日1回以上の活用により授業改善に取り組む。 ★ICT活用について中学校区の学校群で連携し夏季合同研修を行ったり、公開授業を行う。	「PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」「あなたは自分がインターネットを使って情報を収集することができますか」2項目の状況スコア市平均以上	学習・生活状況調査等	年度末			
			・授業に集中できる静謐な学習環境の構築 ・チャイム着席、授業準備の励行。	「学校に行くのが楽しいと思う。」状況スコアが市平均以上	学習・生活状況調査等	年度末			
	基礎学力の向上	・基礎学力の定着 ・主体的に学ぶ姿勢の醸成	・基礎学力定着のための学習課題の適切な設定 ・習熟度別学習による工夫改善	「授業は、自分にあった教え方、教材、学習時間などになっていた。」状況スコア市平均以上	学習・生活状況調査等	年度末			
			・学ぶ姿勢、予習、復習。 ・主体的に学ぶ姿勢の醸成 ・GIGA端末を持ち帰るなど、ICTを活用した学習の習慣を身につける。	「学習した内容について、分かった点や、よくわからなかった点を見直し、次の学習につなげることができている。」状況スコアが市平均以上 「授業では、課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいた。」平均スコア市平均以上	学習・生活状況調査等 学習・生活状況調査等	年度末 年度末			
豊かな心・健やかな体	心の育成	・道徳授業の工夫改善と指導と一体化された評価の実施 ・道徳授業の充実推進 ・いじめ防止への取り組みと適切な対応	・道徳授業の指導に関して校内で検討会を実施し充実改善をはかる	「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思う。」状況スコア市平均以上	学習・生活状況調査等	年度末			
			・「学校いじめ防止基本方針」にもとづき、適切な校内体制のもと、いじめの未然防止、早期発見・解決に取り組む。	「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できる。」状況スコア市平均以上	学習・生活状況調査等	年度末			
			・思いやりや規範意識をはぐくむ活動の充実(あいさつ運動や着席チャイムキャンペーンなど)	「人が困っているときは進んで助けている。」平均市平均以上	学習・生活状況調査等	年度末			
	基本的生活習慣	・基本的生活習慣を整えることにより、豊かな学校生活をおくる。	・人権感覚に基づく仲間づくりとすべての子どもの居場所作りを図るとともに、生徒会活動の活発化や各種行事の成功により達成感や充実感を育て、自尊感情の醸成を図る	「自分にはよいところがあると思う。」状況スコア市平均以上	学習・生活状況調査等	年度末			
・防災意識を高め、予測される自然災害に備え行動できるようにする。			防災訓練の適切な実施	実績	年度末				
開かれた学校	情報の発信	・開かれた学校づくりの推進	・学校ホームページの内容の充実と毎日の更新により教育活動の現状と成果の発信に努める	学校ホームページの昨年度アクセス数を上回る	学校ホームページ	年度末			
			・地域や保護者との共通理解に立った教育活動の推進と充実。学校行事のオンライン化の推進。 ・家庭連絡システムの積極的な活用	・PTA行事や健全育成協議会行事の適切な実施。 ・学校行事のオンライン化	実績	年度末			

校長より(年度末) _____ 学校関係者評価者から(年度末) _____